

SP201 SLIM PIANO OWNER'S MANUAL

安全上のご注意

この「安全上のご注意」に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者または他人への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前に必ずよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、本書をいつでも確認できる場所に大切に保管してください。

- 電源・電源コード**
 - 電源は必ず AC100V のコンセントを使用してください。上記以外のコンセントでの使用は、火災や感電の原因となる恐れがあります。ご使用前に必ずご確認ください。
 - 電源コードは必ず付属のものを使用してください。他の電源コードを使用すると、感電や発熱の原因となる恐れがあります。
 - 電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、重いものをのせたり、熱器具の近くで使用しないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因となる恐れがあります。
 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが破損して、火災や感電の原因となる恐れがあります。必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。
 - 煙や臭いなど、異常に気づいた場合
火災や感電、故障の恐れがありますので、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、直ちに使用を中止し、お買い求め頂いた店舗またはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

- 水に注意**
 - 長時間使用しない時や落雷の恐れがある場合は、電源プラグを抜いてください。火災や感電、故障の原因となる恐れがあります。
 - 本体の上に花瓶などの液体が入ったものを置かない。また、浴室や雨にぬれるなど多湿な場所で使用しないでください。万一、本体の内部に水が入ってしまった場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、直ちに使用を中止し、お買い求め頂いた店舗またはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
 - 濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の原因となる恐れがあります。
- 分解・改造はしない**
 - この製品の分解・改造はしないでください。感電、火災、けが、破損や故障の原因となる恐れがあります。

- 設置**
 - 設置、保管場所にご注意ください。本機を以下のような場所に設置、保管しないでください。火災、感電など原因や、設置場所によってけがをする恐れがあります。
 - 高温・多湿な場所
 - 野外などの雨に濡れる場所
 - 暖房器具の近くや炎天下の車中など、温度が高くなる場所
 - 凹凸がある不安定な場所上記以外にも、本機や周りの環境へ支障をきたす恐れがある場所には設置、保管しないでください。
 - 本機に付いているゴム足について
本機を塗装されている床などに長時間設置した場合、ゴム足と塗料が反応して塗装面が変色したりする恐れがあります。ゴム足の下にマットやフェルトなどの布を敷いて、ご使用ください。
 - 本体に重いものを置かないでください。本体が破損したり、ものが落ちてけがをする恐れがあります。
- お手入れ**
 - 本体のお手入れを行う時は、電源プラグを抜いてください。電源プラグに付着したほこりなどのお手入れの際は、必ずコンセントからプラグを抜いてください。感電の原因となる恐れがあります。
 - 本体のお手入れは、乾いたやわらかい布、または水をしばったやわらかい布をご使用ください。シンナーやベンジン、洗剤などのクリーナー材を使用すると、本体のパネルや鍵盤部分が変色する恐れがあります。

- 危険な行為**
 - 小さい部品を飲み込む、梱包材（ビニール等）で遊ぶなどの行為は絶対にお止めください。梱包材の段ボールで遊んだり、ビニール袋をかぶるなどの行為はケガや窒息の原因となる恐れがあります。特に小さなお子様のネジなどの部品の誤飲にはご注意ください。
 - 本体やスタンドの上に乗る、揺らすなどの行為はお止めください。本体やスタンドが倒れて、ケガをする恐れがあります。また、本体周辺で遊ぶなどの行為は危険ですので、お子様のいるご家庭ではご注意ください。※市販の電子ピアノ用スタンド使用時
- 火気厳禁**
 - 本体の上にもろくそなど火気のあるものを置いたり、近づけないようにしてください。火災の原因となる恐れがあります。
- 落下などの破損**
 - 破損した状態での使用はお止めください。本体が落下したときなど、一部が破損した状態で使用すると、火災や感電の原因となる恐れがあります。直ちに使用を中止し、お買い求め頂いた店舗またはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

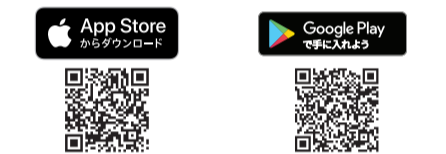
専用アプリ"PianoToolbox"について

SP201は専用アプリ"PianoToolbox"を用いて、テンポの調整やピアノの表現方法など、様々な機能を操作したり、設定を保存、呼び出すことができる等、可能性が広がります。なお、アプリ機能をご利用いただくには、スマートフォンやタブレットなどのデバイス、専用アプリのダウンロード、別途USBケーブルにてSP201とデバイスを接続する必要があります。本体側のUSB端子は「B-TYPE」です。

アプリの簡単な操作方法につきましては、以下のウェブサイトへアクセスしてご確認ください。



アプリのダウンロードは以下のQRコードからアクセスできます。うまくアクセスできない場合は直接アプリを検索してください。



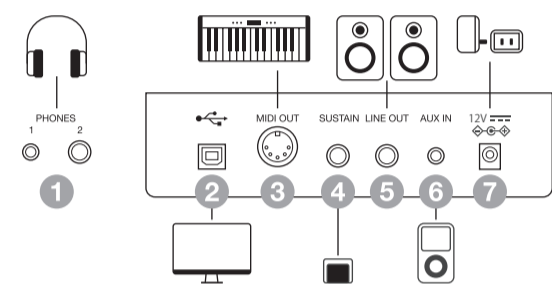
電源をオンにする

- 専用アダプターと本機が正しく接続されていることを確認します。
- 「POWER」スイッチを1回押します。パネルのLEDが点灯し、電源が入ります。
- 「VOLUME」ノブを回して、音量を設定します。
- 電源を切る場合は、「VOLUME」ノブを最小にして、「POWER」スイッチを1回押してください。

[MEMO]

初期設定で[自動電源オフ機能]が「オン」になっています。何も動作が無い状態が30分続いた場合、自動的に電源がオフになります。キーコマンドを使用し、「Shift」ボタンを押しながらC1、C#1を同時に押すと、「自動電源オフ機能」を「オフ」にできます。

工場出荷時の状態に戻す(初期化)には、[<]と[>]ボタンを両方押しながら電源をオンにしてください。LEDランプが点灯し終わったら、ボタンを離してください。なお、初期化を行うと、録音されたデータや設定がリセットされます。



- ヘッドフォンジャック**
市販のヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンを接続すると、スピーカーからの出力はミュートされます。
- USBジャック(B-TYPE)**
USBケーブル(別売)とスマートフォンやタブレットを接続して、専用アプリで機能操作等が可能で、またコンピューターと接続し、USB-MIDIが使用可能です。
- MIDI OUT ジャック**
市販のMIDIケーブルにてMIDI対応機器と接続します。
- SUSTAIN ジャック**
市販のサステインペダルを接続します。
- LINE OUT ジャック**
アクティブモニターやキーボードアンプなどの外部出力機器を接続します。

- AUX IN ジャック**
MP3やCDプレーヤーなどの外部音源を入力します。入力された音声は、本機のスピーカーから出力されます。
- DC IN ジャック**
専用の電源アダプターを接続します。
- 3本ペダルユニット (別売スタンドオプション)**
本機専用のスタンドオプションに付属する3本ペダルユニット。本体背面にある専用コネクタに接続します。ソフトペダル、ソステヌートペダル、サステインペダルの3役を使用可能です。

Specifications

- キーボード**
88鍵盤ハンマーアクション
- タッチレスポンス**
5 タイプ/OFF
- ポリフォニー**
192 ノート (MAX)
- サウンド**
30
- レイヤーモード**
Left, Right 1, Right 2
- スプリットモード**
Yes
- Twinovaモード**
Yes
- メトロノーム/リズム**
メトロノーム 10種
リズム 40種
- テンポ**
20 - 280
- エフェクト**
D.A.S.
リバーブ (2 タイプ/1 ~10)
コーラス (1 タイプ/1~6)
- ソング**
100
1 ユーザーソング

- コネクター**
2 ヘッドフォン/
SUSTAIN/ 3本ペダル/
MIDI Out / USB MIDI /
Aux In / Line Out
- 電源**
DC 12V / 2A
- 出力**
20W x 2
- Speaker**
(16 x 7) cm Oval x 2/
3 cm x 2
- サイズ**
136.5 x 36.6 x 13.4 cm
- 重量**
12.5 kg

サウンドリスト

- German Grand
- Bright German Grand
- Japanese Grand
- Warm Grand
- Electric Grand
- Honky Tonk
- Vintage EP
- Warm EP
- Reed EP
- Dark EP
- FM EP
- Crystal EP
- Clavinet
- Harpsichord
- Tonewheel Organ
- Classic Organ
- Church Organ
- Accordion
- Synth Pad
- Strings
- Choir
- Square Lead
- Saw Lead
- FM Pad
- Bell
- Celesta
- Nylon Guitar
- Electric Bass
- Acoustic Bass
- Synth Bass

メトロノーム/リズムリスト

- Simple Count
- 4/4 Beat
- 2/4 Beat
- 3/4 Beat
- 3/8 Beat
- 6/8 Beat
- 5/4 Beat
- 5/8 Beat
- 7/8 Beat
- 10/8 Beat
- 8Beat 1
- 8Beat 2
- 16Beat 1
- 16Beat 2

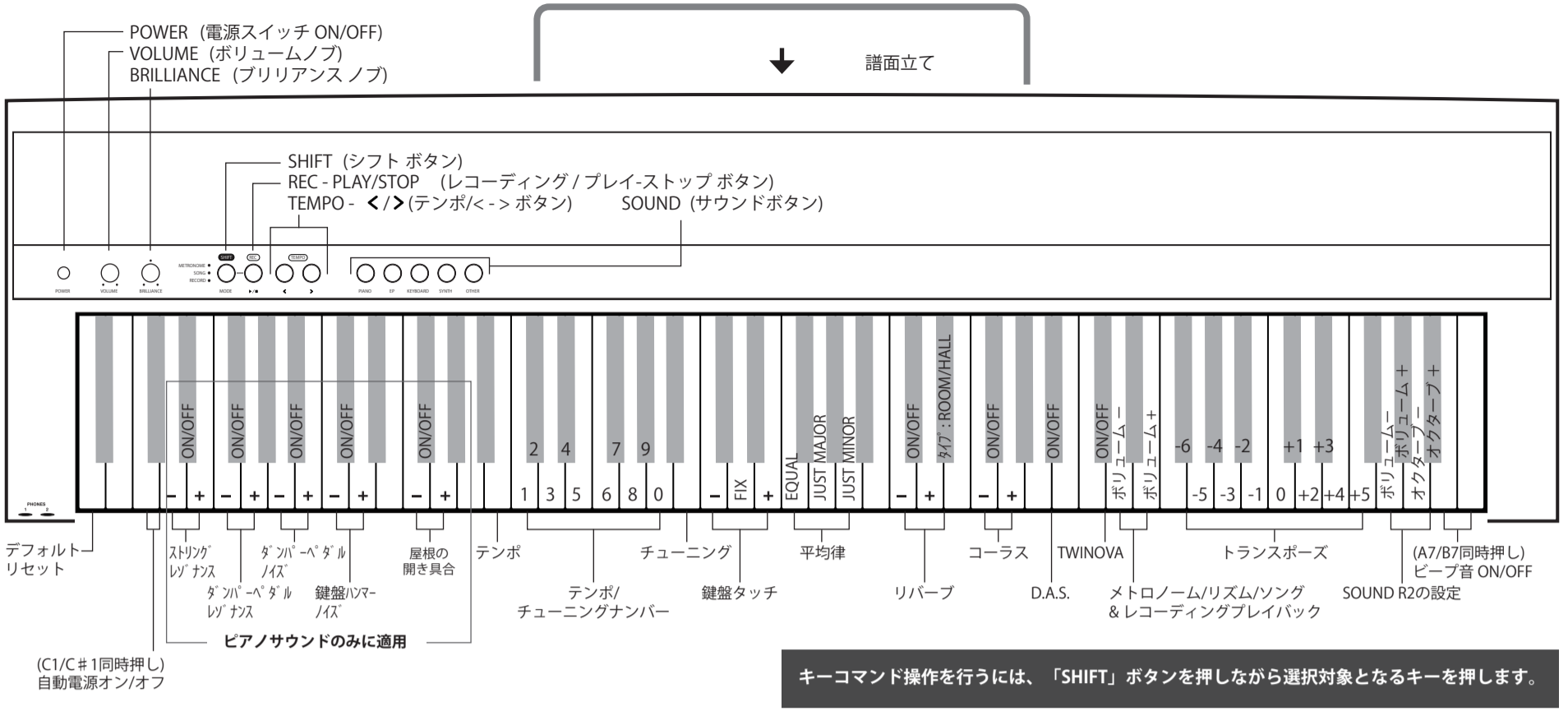
- Rock
- Ska
- Slow Rock
- 70's Rock
- Texas Rock
- Sweet Ballad
- 6/8 Soul
- Fusion Shuffle
- Adult Ballad
- Organic Ballad
- Tango
- Slow Waltz
- Cha Cha
- Rumba
- Samba
- Techno 1
- Hip Hop
- Techno 2
- Classic Disco
- Funk 1
- Funk 2
- Swing 1
- Swing 2
- Funky Jazz
- Bernard Shuffle
- Bluegrass
- Country Step
- Country Folk
- Bossa Nova
- Latin
- Mambo
- Waltz
- Vienna Waltz
- Polka
- March
- 6/8 March

- Italian Polka
- The Rag-Time Dance
- Piano Sonata In C Major, K.330. III
- Piano Sonata In A Major, K.331. I
- Waltz For Piano In G-Sharp Minor
- L' Arabesque
- Austria Variation
- Schos Doll's Dance No. 7
- To A Wild Rose
- Innocence
- Tchaikovsky Waltz
- Barcarolle
- Robot Doll
- Consolation
- Invention A 2 Voix
- Minuet In G Major (BWV Anh. 114)
- Barcarolle
- Norwegian Dance No.2
- Moseta Dance
- The Small Gathering
- The Return
- The Wagtail
- Bulie Dance
- Tender Blossom
- Grace
- Cherish The Memories
- Chopsticks
- Progress
- Eclogue
- The Limpid Stream
- Brave Cavalier
- The Chatterbox
- Tarantella
- Frankness
- Tender Grieving
- The Farewell
- The Chase
- Sonata K.545
- Maple Leaves Ragtime
- The Nightingale Was Singing
- Gipsy Rondo

ソングリスト

- Prelude In C-Sharp Major
- Lyrical Rondo
- Rialto Ripples (Rag)
- Neapolitan Song
- Waltzes
- Turkish March
- Schos Doll's Dance No. 2
- Minuet In D Major
- Inquietude





サウンドの選択

1. 選択したい「SOUND」ボタンを1回押します。選択したボタンのLEDが点灯します。

2. 繰り返しボタンを押すことで、それぞれのグループ内でサウンドの選択が可能です。(サウンドリストを参照してください。)

3. 演奏を開始してください。

【MEMO】

「BRILLIANCE」ノブでサウンドの高音域を調整し、明るさを加えることができます。

レイヤー/スプリットモード

【レイヤーモード】

レイヤーモードを選択するには、以下の手順で操作してください。

1. 現在選択している「SOUND」ボタンを押しながら、別の「SOUND」ボタンを押すと、レイヤーモードがオンになります。2つの「SOUND」ボタンのLEDが点灯していることを確認してください。

2. 最初に選択していた音色が「SOUND R1」、2番目に選択した音色が「SOUND R2」になります。

【スプリットモード】

スプリットモードを選択するには、以下の手順で操作してください。

1. 選択中の2つの「SOUND」ボタンをそれぞれ押ししたまま、スプリットポイントにしたいキーを押すとクリック音が鳴りますので、ボタンを離してください。

2. 「SOUND」ボタンを2つ押す際、最初に押した方が右手側(上の音)「SOUND R1」、2番目に押した方が左手側(下の音)「SOUND L」になります。

【各モード中の音色変更について】

選択中の「SOUND」ボタンを繰り返し押すことでグループ内を循環させ、音色を変更できます。

【レイヤー/スプリットモードのオフ】

以下の手順でモードをオフにします。

選択中の「SOUND」ボタンのうち、オフにしたいボタンを長押しします。LEDが消灯し、モードがオフになります。または、選択中の音色以外の「SOUND」ボタンを押すと、モードが解除されて、選択した音色に切り替わります。

【MEMO】

1. 最初の「SOUND」ボタンを押した後、2番目の「SOUND」ボタンをすばやく押してください。操作が“長押し”として認識され、レイヤー/スプリットモードがオフになることがあります。

2. スプリットポイントを割り当てる時、いくつかのキーを押した場合、最後に押したキーがスプリットポイントとして設定されます。

3. レイヤーモードとスプリットモードを同時に使用することはできません。

4. 「D.A.S.」とはDynamic Acoustic Systemの略称で、音量が小さくなるにつれて人間はミッドしか聞こえなくなるため、ボリュームノブが低くなるほど高音域と低音域を増やし、人間の聴感上フラットに聞こえるように調整する機能です。ボリュームノブの位置がおおよそ3時方向でオフになります。

Twinova

Twinovaは、キーボードをオクターブ範囲で2つの領域に分割するモードです。友人やインストラクターと一緒に演奏するのに便利なモードです。

【Twinovaモード選択】

1. 「SHIFT」ボタンを押したまま、[C#6]キーを押して、[Twinova]モードのオンとオフを切り替えます。分割点はE4 / F4です。

2. [Twinova]モードに入る前に選択した音色が、両方のエリアのデフォルト音になります。モード中に「SOUND」ボタンを押して目的の音色を選択することが可能です。

注意：
[Twinova]モードとレイヤー/スプリットモードを同時に使用することはできません。またソングの再生中に[Twinova]モードは選択できません。

各パラメーターの設定

「SHIFT」ボタンを長押ししながら、鍵盤を使ってピアノのパラメーターをオン/オフするか、対応するエフェクトの設定をおこないます。なお、一部の機能は専用アプリと連動しており、アプリ側で操作が可能です。

ピアノのパラメーター

- ・ストリングレゾナンス
- ・ダンパーペダルレゾナンス
- ・ダンパーノイズ
- ・ハンマーノイズ
- ・屋根の開き具合

上記の項目はピアノサウンドのみ適用されます。これらのパラメーターは、他のサウンドを使用している場合は使用できません。

メトロノーム/リズムの再生

「MODE」ボタンを押して[METRONOME]モードを選択します。対応するモードのLEDが点灯します。

選択しているテンポ・リズムなどの把握し易い専用アプリ側での操作がおススメです。

1. メトロノーム/リズムの演奏を開始します。

[METRONOME]モード中に「START / STOP」ボタンを押すと、メトロノーム/リズムの演奏がスタートします。メトロノーム/リズムのテンポに合わせて[START / STOP]ボタンのLEDが点滅します。

2.メトロノーム/リズムパターンを選択します。

[<] [>]ボタンを押して、メトロノーム/リズムパターンを選択します。メトロノームパターンは1～10、リズムパターンは11～50です。[<]または[>]ボタンを押し続けると、最も近い11番目にすばやくジャンプします。例えば、現在のパターンがNo.5の場合、[>]ボタンを長押しすると、すぐにNo.11が選択されます。特定の番号をすぐに呼び出したい場合は、「SHIFT」ボタンを長押ししながら、[C3-A3]キーを押してメトロノーム/リズムパターン番号を選択します。合計2つのキーを押す必要がありますので、1～9番を選択する場合は最初に「0」を押した後、選択したい番号を押してください。(詳しくはメトロノーム/リズムリストをご参照ください)

3.メトロノーム/リズムの再生を停止します。

メトロノーム/リズムの再生中に「START / STOP」ボタンを押すと再生が停止します。または、「MODE」ボタンを押すと別のモードになり、メトロノーム/リズムが停止します。

ソングの再生

「MODE」ボタンを押して[SONG]モードを選択します。対応するモードのLEDが点灯します。

選択しているソングの把握と音量調整がし易い専用アプリ側での操作がおススメです。

1.曲の再生を開始します。

[SONG]モードで「START / STOP」ボタンを押すとソングがスタートします。曲のテンポに合わせて「START / STOP」ボタンのLEDが点滅します。

2.曲を選択します。

[<] [>]ボタンを押してソングを選択します。[<]または[>]ボタンを押し続けると、最も近い11番目にすばやくジャンプします。例えば、現在のソングがNo.3の場合、[>]ボタンを長押しすると、すぐにNo.11が選択されます。

特定の番号をすぐに呼び出したい場合は、「SHIFT」ボタンを長押しし、[C3-A3]キーでソング番号を入力します。合計3つのキーを押す必要がありますので、1～9番を選択する場合は、2回「0」を押した後、選択したい番号を押してください。(詳しくはソングリストをご覧ください)

3.ソングの再生を停止します。

ソングの再生中に「START / STOP」ボタンを押すと、ソングが停止します。または、「MODE」ボタンを押すと別のモードになり、ソングが停止します。

テンポの調整

1. 「MODE」ボタンを押して、メトロノーム/リズムモード、またはソングモードを選択します。

2. 「SHIFT」ボタンを押したまま、[<] [>]ボタンを押してテンポを変更します。[<]ボタンと[>]ボタンの両方を同時に押すと、現在のメトロノーム/リズムまたはソングのデフォルトのテンポにリセットされます。また、「SHIFT」を押しながら[<]または[>]ボタンを長押しすると、値を10の位にすばやく調整できます。たとえば、現在のテンポが126の場合、[>]ボタンを長押しすると130にジャンプします。または、「SHIFT」ボタンを押しながら[テンポ]キー(B2)を押し、[C3-A3]キーを押して値を入力します。合計3つのキーを押す必要がありますので、例えばテンポ[85]をセットしたい場合は、0(A3)・8(G3)・5(E3)と順番にキーを押してください。

注意：
メトロノーム/リズムモードでは、再生が停止したときにメトロノーム/リズムパターンを変更すると、テンポがリセットされます。但し、再生中にメトロノーム/リズムパターンを変更しても、テンポは変わりません。

レコーディング(録音)

「MODE」ボタンを押して[RECORD]モードを選択します。対応するモードのLEDが点灯します。

1.録音を準備して開始します。

[RECORD]モードで、「SHIFT」ボタンを押しながら「REC」ボタンを押すとスタンバイ状態になり、モードボタンのLEDが点滅します。キーボードを弾くと録音を開始します。録音中は「REC」ボタンのLEDが点滅しつづけます。

2.録音を停止します。

「REC」ボタンを押すと録音を停止します。「REC」ボタンのLEDの点滅が止まります。記録されたデータは自動的に保存されます。

注意：
保存したデータは電源を切っても失われません。

3.録音を再生します。

[RECORD]モード中に「START / STOP」ボタンを押して録音した曲を再生します。再生中は、「START / STOP」ボタンのLEDが点滅します。なお、記録データがない場合は、「START / STOP」ボタンを押しても反応しません。

トラブルシューティング

Q. 電源を入れたり切ったりすると、スピーカーからポップ音がします。

A. これは正常であり、不具合ではありません。

Q. キーボードを弾いたときにスピーカーから音が出ない。

A. マスターボリュームの設定が低すぎないか確認してください。また、ヘッドフォンがPHONESジャックに接続されていないか確認してください。

Q.携帯電話を近づけるとスピーカーから異音が発生。

A. 本機の近くで携帯電話を使用すると、干渉が発生する可能性があります。これを防ぐには、携帯電話の電源を切るか、機器から離れた場所で使用してください。

Q. 特定のキーのピッチがおかしいです。

A. チューニングがデフォルト設定にリセットされていることを確認してください。

Q. パソコンに接続しても、本機を認識できません。

A. USBケーブルがしっかり接続されているか確認してください。コンピューターの別のUSBポートを接続してみてください。本機はプラグアンドプレイであり、ドライバをインストールしなくても機能します。

Q. しばらくすると勝手に電源が落ちます。

A. 初期設定で30分間動作がない状態が続くと、自動的に電源がオフになります。(オン/オフ可能)